

「はやぶさの日イベント」の開催について

平成22年6月13日、幾多の困難を乗り越えて地球に帰還した小惑星探査機「はやぶさ」は、多くの人々に感動と勇気を与えました。

本市を始めとする、JAXAの研究施設が立地する7市町で構成する「銀河連邦」では、「はやぶさ」の開発・運用に関わった人々の「あきらめない心」「努力する心」を全国の皆さんに伝えていこうと、平成24年に、6月13日を「はやぶさの日」と定め、毎年、記念イベントを実施しています。

今年は、相模原市の終身名誉観光親善大使である片山右京氏と元「はやぶさ」プロジェクトマネージャの川口淳一郎教授という、異色の2人による特別対談を開催します。

<小惑星探査機「はやぶさ2」>
(イラスト：池下章裕)



<はやぶさの日イベント概要>

日程：6月16日(土) 場所：市立博物館

特別対談

時間 午前10時～11時30分

会場 地下 大会議室

F1参戦後、登山や自転車競技にも活躍の幅を広げ、現在は「Team UKYO」を率いて競技や子どもたちの育成活動に取り組む片山氏と、プロジェクトマネージャとしてチームを統率し、数々のトラブルを克服して「はやぶさ」を帰還へと導いた川口教授。スポーツと宇宙科学という垣根を越えて、「try / teamwork / tactics」という3つの「t」をテーマに語り合います。

対談の前には、「はやぶさ」の後継機であり、小惑星リュウグウにまもなく到着予定である「はやぶさ2」のミッションについて、JAXA職員の方から解説していただきます。

対談の観覧者には、「はやぶさ2」応援記念缶バッチを贈呈します。

<当日スケジュール>

時間	内容
9:30	開場
10:00～10:20	JAXA職員による「はやぶさ2」ミッション解説
10:20～11:20	特別対談<片山右京氏×川口淳一郎教授>
11:20～11:30	質疑応答

出演者

片山 右京 元F1ドライバー/相模原市終身名誉観光親善大使

川口 淳一郎 JAXA宇宙科学研究所教授/元「はやぶさ」プロジェクトマネージャ

定員 200人 参加費 無料

申込み 5月22日(火)から6月14日(木)まで、市コールセンターにて受付(1組4人まで)

「はやぶさ2」管制室に贈ろう！応援メッセージ

「はやぶさ2」、そして運用・開発に携わる皆さんへの応援メッセージを記入。集まったメッセージは、実際に管制室に贈られます。

宇宙飛行士訓練服を着用して記念撮影コーナー

「はやぶさ2」のイラストを背景に、宇宙飛行士が会見などで着用する訓練服のレプリカを着て記念写真を撮影できるコーナー。宇宙飛行士気分が味わえます。



< 、 共通 >

日時 午前9時30分～午後4時30分

会場 1階 ホワイエ

問い合わせ

シティセールス・親善交流課 国際親善交流班

042 - 707 - 7045